授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
日常生活援助技術I （環境　活動　清潔）	1年次	通年	1	30	有

科目責任者	小瀧亜矢子・野村美穂
授業概要	自己の生活を振り返り、人間にとっての環境調整や活動休息の意義を考え、患者さんにとっての安全・安楽・安心の視点を中心に考え環境調整は快適性、活動休息は自立の視点から援助を行う必要があると理解できる。 清潔・衣生活の意義を心身・社会的側面から理解し、適切な援助方法を実施するための基本的な技術を修得する。看護としての清潔ケアの意義を考察する。
目標	1. 患者にとって安全で快適な生活環境を整えるための基本的知識を理解し、援助方法を考えることができる。 2. 環境調整の意義と看護の役割を考えることができる。 3. 患者にとって安全・安楽・自立に向けた活動・休息の援助方法を考えることができる。 4. 活動休息の意義と看護師の役割を考えることができる。(習得は援助方法) 5. 対象や状況に応じた清潔の援助が理解できる。 6. 安全・安楽・羞恥心に配慮しながら、基本的な清潔の援助ができる。 7. 看護としての清潔ケアの意義が述べられる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	病床の生活環境　基本的なベッドメーキング	小瀧	講義・演習
2	病床の環境調整のアセスメント	小瀧	講義・演習
3	病床の環境調整の意義　リネン交換の方法	小瀧	講義・演習
4	清潔の意義（生理的・心理的・社会的な意義）	野村	講義・演習
5	基本的活動の基礎知識・ボディメカニクス	小瀧	講義・演習
6	皮膚・粘膜の生理的メカニズムとケア（清潔援助の効果）	野村	講義・演習
7	安楽な体位、体位保持とポジショニング	小瀧	講義・演習
8	休息と睡眠の意義と促す援助	小瀧	講義・演習
9	全身清拭・寝衣交換	野村	講義・演習
10	全身清拭・寝衣交換	野村	講義・演習
11	洗髪、入浴・シャワー浴・特殊浴	野村	講義・演習
12	移動・移送の方法	小瀧	講義・演習
13	部分浴（手浴、足浴）、整容	小瀧	講義・演習
14	陰部洗浄	野村	講義・演習
15	まとめ	小瀧・野村	講義・演習

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門分野１　基礎看護学③　基礎看護技術Ⅱ　医学書院 看護がみえるVol.1　基礎看護技術　メディックメディア
参考書	ナーシンググラフィカ　基礎看護学③　基礎看護技術Ⅱ　メディカ出版 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術　第2版　医学書院
評価方法	試験(100%)